

奨学金申込調書(篤志奨学)

《記載例》篤志

本人	ふりがな 氏名	しづおか たろう 静岡 太郎			生年月日	(男) 女 平成●●年●月●●日生 (満●●歳)
	現住所	〒424-0822 静岡市清水区旭町○番○号			本籍地	静岡市清水区旭町○番
	学校名	立 ●●大学 ●●学部 ●●科 修学年数 4年		出身校	静岡市立●●高等学校 令和8年3月卒業	
保護者	ふりがな 氏名	しづおか じろう 静岡 次郎			勤務先	株式会社●●●●
	現住所	〒424-0822 静岡市清水区旭町○番○号 電話 054-354-○○○○			年収	令和7年分(税込) 600万円
	本籍地	静岡市清水区旭町○番			年齢	満 50 歳
家族	続柄	ふりがな 氏名	年齢	勤務先	年収(税込)	同居の有無 備考
	本人	しづおか たろう 静岡 太郎	18			別居
	父	じろう 次郎	50	株式会社●●●●	600万円	有・無
	母	はなこ 花子	48	○○屋	98万円	有・無
	姉	あいこ 愛子	22	○○大学4年	○○会社	有・無 就職
	弟	さぶろう 三郎	15	○○中3年	○○高校	有・無 進学
祖母	しづ	75	無職	年金80万円	有・無	

備考欄には令和8年4月以降、本人が別居する場合 → 「別居」
 家族が就職又は進学する場合 → 「就職」、「進学」
 ※原則、住民票における同一世帯員を同一世帯員とみなします。
 (家族が市外の大学等に就学中で住民票を別にしている場合には記載してください。)

※ 奨学金申込の理由、家庭の経済的状況等を、本人の立場から具体的に詳しく記入してください。

例) 私と弟が同時期に進学することになり、それにかかる授業料等の負担が大きいため、奨学金を受けることにより少しでも家計にかかる負担を軽くしたい。